



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

2023年8月4日  
上場取引所 東

上場会社名 オリックス株式会社  
コード番号 8591 URL <https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/>  
代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 井上 亮  
問合せ先責任者 (役職名) グループ経理部長 (氏名) 五十嵐 陽 TEL 03-3435-3000 (代表)  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	676,974	2.9	83,252	△0.7	89,392	4.5	62,966	1.7
2023年3月期第1四半期	657,813	—	83,842	—	85,564	—	61,924	—

(注) 1. 当社株主に帰属する四半期包括利益 2024年3月期第1四半期 159,913百万円 (△8.7%) 2023年3月期第1四半期 175,093百万円 (—%)  
2. 2023年4月1日より会計基準書アップデート第2018-12号（長期保険契約に関する会計処理の限定的な改善—会計基準編纂書944（金融サービス—保険））（以下、「LDTI基準」）を適用し、2021年4月1日を移行日として修正遡及アプローチを適用しています。なお、2023年3月期第1四半期につきましては遡及修正後の数値を記載しておりますが、対前年同四半期増減率につきましては記載しておりません。

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	53.87	53.80
2023年3月期第1四半期	51.95	51.90

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計（純資産）	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	15,584,145	3,722,041	3,643,306	23.4
2023年3月期	15,289,385	3,614,322	3,543,607	23.2

(注) 1. 株主資本は米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を記載しています。  
2. 株主資本比率は、当社株主資本合計を用いて算出しています。  
3. 2023年4月1日よりLDTI基準を適用し、2021年4月1日を移行日として修正遡及アプローチを適用していません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	42.80	—	42.80	85.60
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	42.80	—	51.20	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%
2024年3月期	330,000	20.8

(注) 直近に公表されている連結業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	1,234,849,342株	2023年3月期	1,234,849,342株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	65,915,228株	2023年3月期	61,742,607株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	1,168,915,061株	2023年3月期1Q	1,191,991,937株

(注) 2024年3月期第1四半期連結会計期間末および2023年3月期連結会計年度末において、役員報酬BIP信託（役員報酬のうち、将来支給する株式報酬に充当するもの）として保有する当社株式、それぞれ2,800,866株および2,800,866株は、期末自己株式数に含めていませんが、1株当たり情報の算出において控除する自己株式として含めています。

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいていますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。これらの将来に関する記述に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。

将来に関する記述と異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社が関東財務局長に提出しています有価証券報告書の「事業等のリスク」、アメリカ合衆国証券取引委員会（SEC）に提出していますForm 20-Fによる報告書の「リスク要因（Risk Factors）」に記載されていますが、これらに限られるものではありません。

**【添付資料の目次】**

1. 当四半期決算の概況 .....	2
(1) 連結経営成績 .....	2
(2) 連結財政状態 .....	8
2. 四半期連結財務諸表等 .....	9
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	9
(2) 四半期連結損益計算書 .....	11
(3) 四半期連結包括利益計算書 .....	12
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	12
(6) 会計方針の変更 .....	13
(7) セグメント情報 .....	14
(8) 重要な後発事象 .....	14

## 1. 当四半期決算の概況

## (1) 連結経営成績

## 第1四半期連結累計期間の経営成績

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
営業収益 (百万円)	657,813	676,974	19,161	3%
営業費用 (百万円)	573,971	593,722	19,751	3%
税引前四半期純利益 (百万円)	85,564	89,392	3,828	5%
当社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)	61,924	62,966	1,042	2%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益 (基本的) (円)	51.95	53.87	1.92	4%
(希薄化後) (円)	51.90	53.80	1.90	4%
ROE (当社株主資本・当社株主に帰属する 四半期純利益率、年換算) (%)	7.4	7.0	△0.4	—
ROA (総資本・当社株主に帰属する 四半期純利益率、年換算) (%)	1.71	1.63	△0.08	—

(注) 1. ROEは、米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を用いて算出しています。

2. 2023年4月1日より、会計基準書アップデート第2018-12号（長期保険契約に関する会計処理の限定的な改善—会計基準編纂書944（金融サービス—保険））（以下、「LDTI基準」）を適用し、2021年4月1日を移行日として修正遡及アプローチを適用しています。

## 業績総括（2023年4月1日から2023年6月30日まで）

当第1四半期連結累計期間の営業収益は、商品および不動産売上高が減少したものの、生命保険料収入および運用益や有価証券売却・評価損益および受取配当金、サービス収入が増加したため、前年同期の657,813百万円に比べて3%増の676,974百万円になりました。

営業費用は、商品および不動産売上原価が減少したものの、支払利息や生命保険費用、販売費および一般管理費が増加したため、前年同期の573,971百万円に比べて3%増の593,722百万円になりました。

また、持分法投資損益は5,185百万円の利益（前年同期は1,381百万円の損失）になりました。子会社・関連会社株式売却損益および清算損は前年同期に比べて2,148百万円減の955百万円になりました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の税引前四半期純利益は、前年同期の85,564百万円に比べて5%増の89,392百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の61,924百万円に比べて2%増の62,966百万円になりました。

## セグメント別動向

当第1四半期連結累計期間のセグメント利益は、前年同期に比べて6%増の91,507百万円となりました。

2023年4月1日より、セグメント間の協業にかかる利益配分の算入対象を広げてセグメント利益を算出しています。これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント数値を組替再表示しています。

2023年4月1日より、LDTI基準を適用し、2021年4月1日を移行日として修正遡及アプローチを適用しています。これに伴い、前第1四半期連結累計期間および前連結会計年度末の保険セグメントの数値を組替再表示しています。詳細については、「(6) 会計方針の変更（新たに適用された会計基準）」をご参照ください。

各セグメントの当第1四半期連結累計期間の動向は以下のとおりです。

**法人営業・メンテナンスリース**：金融・各種手数料ビジネス、自動車および電子計測器・ICT関連機器などのリースおよびレンタル

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	16,550	19,861	3,311	20

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,514,070	1,508,103	△5,967	△0

セグメント利益は、有価証券売却・評価損益および受取配当金が増加したことにより、前年同期に比べて20%増の19,861百万円になりました。

セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて横ばいの1,508,103百万円になりました。

**不動産**：不動産開発・賃貸・管理、施設運営、不動産のアセットマネジメント

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	11,943	9,961	△1,982	△17

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	935,027	945,421	10,394	1

セグメント利益は、商品および不動産売上高が増加したものの、賃貸不動産売却益によるオペレーティング・リース収益が減少したことにより、前年同期に比べて17%減の9,961百万円になりました。

セグメント資産は、オペレーティング・リース投資が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて1%増の945,421百万円になりました。

**事業投資・コンセッション**：企業投資、コンセッション

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	2,254	5,657	3,403	151

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	605,471	613,401	7,930	1

セグメント利益は、コンセッションにおいて関西3空港からの持分法投資損失が減少したことにより、前年同期に比べて151%増の5,657百万円になりました。

セグメント資産は、投資先の買収に伴い、営業権、企業結合で取得した無形資産が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて1%増の613,401百万円になりました。

**環境エネルギー**：国内外再生可能エネルギー、電力小売、省エネルギーサービス、ソーラーパネル・蓄電池販売、廃棄物処理、資源リサイクル

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	3,522	3,015	△507	△14

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	773,617	789,632	16,015	2

セグメント利益は、サービス収入が減少したことにより、前年同期に比べて14%減の3,015百万円になりました。

セグメント資産は、主に為替影響により、前連結会計年度末に比べて2%増の789,632百万円になりました。

## 保険：生命保険

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	11,439	19,213	7,774	68

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	2,050,412	2,222,252	171,840	8

セグメント利益は、前年同期に給付金の支払いで生命保険費用を計上した反動により、前年同期に比べて68%増の19,213百万円になりました。

セグメント資産は、投資有価証券が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて8%増の2,222,252百万円になりました。

## 銀行・クレジット：銀行、消費性ローン

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	7,236	8,189	953	13

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	2,698,747	2,712,290	13,543	1

セグメント利益は、信用損失費用が増加したものの、有価証券売却・評価損益および受取配当金が増加したこと、および金融収益が増加したことにより、前年同期に比べて13%増の8,189百万円になりました。

セグメント資産は、営業貸付金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて1%増の2,712,290百万円になりました。

**輸送機器**：航空機投資・管理、船舶関連投融资

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	5,416	3,628	△1,788	△33

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	742,890	847,785	104,895	14

セグメント利益は、船舶関連事業においてオペレーティング・リース収益が減少したことにより、前年同期に比べて33%減の3,628百万円になりました。

セグメント資産は、オペレーティング・リース投資が増加したこと、および為替影響で関連会社投資が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて14%増の847,785百万円になりました。

**ORIX USA**：米州における金融、投資、アセットマネジメント

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	6,039	9,718	3,679	61

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,462,067	1,565,552	103,485	7

セグメント利益は、サービス収入が増加したことにより、前年同期に比べて61%増の9,718百万円になりました。

セグメント資産は、主に為替影響により、前連結会計年度末に比べて7%増の1,565,552百万円になりました。



**ORIX Europe**：グローバル株式・債券のアセットマネジメント

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	9,301	4,223	△5,078	△55

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	417,941	455,632	37,691	9

セグメント利益は、アセットマネジメントにおいて手数料収益が減少したことにより、前年同期に比べて55%減の4,223百万円になりました。

セグメント資産は、主に為替影響により、前連結会計年度末に比べて9%増の455,632百万円になりました。

**アジア・豪州**：アジア・豪州における金融、投資

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	12,786	8,042	△4,744	△37

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第1四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,395,096	1,515,388	120,292	9

セグメント利益は、前年同期に投資先の売却に伴い子会社・関連会社株式売却益を計上したことの反動により、前年同期に比べて37%減の8,042百万円になりました。

セグメント資産は、主に為替影響により、前連結会計年度末に比べて9%増の1,515,388百万円になりました。

## （2）連結財政状態

### 資産、負債、株主資本の状況

	前連結会計 年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減	増減率
総資産 (百万円)	15,289,385	15,584,145	294,760	2%
（うち、セグメント資産）	12,595,338	13,175,456	580,118	5%
負債合計 (百万円)	11,674,118	11,860,498	186,380	2%
（うち、長短借入債務）	5,718,519	5,851,212	132,693	2%
（うち、預金）	2,246,345	2,263,454	17,109	1%
当社株主資本 (百万円)	3,543,607	3,643,306	99,699	3%
1株当たり当社株主資本 (円)	3,027.93	3,124.26	96.33	3%

- （注）1. 株主資本は米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を記載しています。  
 2. 1株当たり株主資本は、当社株主資本合計を用いて算出しています。  
 3. 2023年4月1日よりLDTI基準を適用し、2021年4月1日を移行日として修正遡及アプローチを適用しています。

総資産は、現金および現金等価物が減少したものの、営業貸付金やオペレーティング・リース投資、投資有価証券、その他資産が増加したことで、前連結会計年度末に比べて2%増の15,584,145百万円になりました。また、セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて5%増の13,175,456百万円になりました。

負債については、支払手形、買掛金および未払金が減少した一方で、短期借入債務や長期借入債務、保険契約債務および保険契約者勘定が増加したことで、前連結会計年度末に比べて2%増の11,860,498百万円になりました。

当社株主資本は、前連結会計年度末から3%増の3,643,306百万円になりました。

## 2. 四半期連結財務諸表等

## (1) 四半期連結貸借対照表（米国会計基準）

（単位：百万円）

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2023年6月30日)		前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2023年6月30日)
現金および現金等価物	1,231,860	922,227	短期借入債務	508,796	575,355
使途制限付現金	135,048	138,240	預金	2,246,345	2,263,454
リース純投資	1,087,563	1,127,427	支払手形、買掛金および未払金	366,851	314,990
営業貸付金	3,877,602	3,949,470	保険契約債務および保険契約者勘定	1,832,057	1,887,692
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した下記の金額を含む)			(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した下記の金額を含む)		
2023年3月31日	197,041百万円		2023年3月31日	163,734百万円	
2023年6月30日	222,510百万円		2023年6月30日	170,568百万円	
信用損失引当金	△64,723	△66,457	未払法人税等	454,262	460,309
オペレーティング・リース投資	1,537,178	1,658,440	長期借入債務	5,209,723	5,275,857
投資有価証券	2,940,858	3,170,273	その他負債	1,056,084	1,082,841
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した下記の金額を含む)					
2023年3月31日	22,874百万円		(負債合計)	11,674,118	11,860,498
2023年6月30日	25,364百万円				
(下記の売却可能負債証券の償却原価と 信用損失引当金を含む)			償還可能非支配持分	945	1,606
2023年3月31日			契約債務および偶発債務		
償却原価	2,488,858百万円				
信用損失引当金	△144百万円				
2023年6月30日					
償却原価	2,662,803百万円				
信用損失引当金	△454百万円				
事業用資産	620,994	625,712			
関連会社投資	1,000,704	1,051,575			
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した下記の金額を含む)					
2023年3月31日	2,511百万円				
2023年6月30日	2,727百万円				
受取手形、売掛金および未収入金	441,803	427,886	資本金	221,111	221,111
棚卸資産	169,021	170,012	資本剰余金	233,169	233,535
社用資産	253,649	255,465	利益剰余金	3,054,448	3,067,206
その他資産	2,057,828	2,153,875	その他の包括利益累計額	156,135	252,917
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した下記の金額を含む)			自己株式（取得価額）	△121,256	△131,463
2023年3月31日	4,676百万円		(当社株主資本合計)	3,543,607	3,643,306
2023年6月30日	3,876百万円		非支配持分	70,715	78,735
			(資本合計)	3,614,322	3,722,041
資産合計	15,289,385	15,584,145	負債・資本合計	15,289,385	15,584,145

(注) 1 その他の包括利益累計額内訳

	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末
未実現有価証券評価損益	△183,034	△184,174
保険契約債務割引率変動影響	164,516	169,035
金融負債評価調整	275	231
確定給付年金制度	△3,617	△3,471
為替換算調整勘定	155,912	251,172
未実現デリバティブ評価損益	22,083	20,124
	<u>156,135</u>	<u>252,917</u>

(注) 2 2023年4月1日よりLDTI基準を適用し、2021年4月1日を移行日として修正遡及アプローチを適用しています。

## （2）四半期連結損益計算書（米国会計基準）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
営業収益		
金融収益	73,843	85,048
有価証券売却・評価損益および受取配当金	△5,640	8,311
オペレーティング・リース収益	126,199	122,000
生命保険料収入および運用益	126,277	152,518
商品および不動産売上高	131,298	91,660
サービス収入	205,836	217,437
営業収益計	657,813	676,974
営業費用		
支払利息	21,898	43,081
オペレーティング・リース原価	81,888	85,625
生命保険費用	101,017	119,720
商品および不動産売上原価	112,430	64,827
サービス費用	122,537	127,127
その他の損益	1,730	3,534
販売費および一般管理費	132,082	146,786
信用損失費用	248	2,920
長期性資産評価損	108	86
有価証券評価損	33	16
営業費用計	573,971	593,722
営業利益	83,842	83,252
持分法投資損益	△1,381	5,185
子会社・関連会社株式売却損益および清算損	3,103	955
税引前四半期純利益	85,564	89,392
法人税等	21,214	25,235
四半期純利益	64,350	64,157
非支配持分に帰属する四半期純利益	2,426	1,177
償還可能非支配持分に帰属する四半期純利益	—	14
当社株主に帰属する四半期純利益	61,924	62,966

（注）2023年4月1日よりLDTI基準を適用し、2021年4月1日を移行日として修正遡及アプローチを適用していません。

**（3）四半期連結包括利益計算書（米国会計基準）**

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益	64,350	64,157
その他の包括利益（△損失）		
未実現有価証券評価損益	△81,373	△1,150
保険契約債務割引率変動影響	76,851	4,519
金融負債評価調整	△16	△44
確定給付年金制度	△165	147
為替換算調整勘定	114,119	99,318
未実現デリバティブ評価損益	10,931	△1,986
その他の包括利益 計	120,347	100,804
四半期包括利益	184,697	164,961
非支配持分に帰属する四半期包括利益	9,566	4,936
償還可能非支配持分に帰属する四半期包括利益	38	112
当社株主に帰属する四半期包括利益	175,093	159,913

（注）2023年4月1日よりLDTI基準を適用し、2021年4月1日を移行日として修正遡及アプローチを適用しています。

**（4）継続企業の前提に関する注記**

該当事項はありません。

**（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記**

該当事項はありません。

## （6）会計方針の変更

（新たに適用された会計基準）

2018年8月、会計基準書アップデート第2018-12号（長期保険契約に関する会計処理の限定的な改善—会計基準編纂書944（金融サービス—保険））が公表され、その後に公表されたアップデートにより、当初の適用日は2年延期されました。これらのアップデートは、保険会社が発行する長期保険契約の認識、測定、表示および開示要求を変更しています。これらのアップデートは、保険会社に対し、有配当契約ではない伝統的な長期保険契約および短期払い契約に係る将来保険給付債務の測定に関して、使用するキャッシュ・フローの見積もりの前提を少なくとも年1回見直すことを要求するとともに、もし変更があれば前提を更新することを要求し、また、割引率を各報告期間の末日に更新することを要求しています。割引率の変更による影響は、その他の包括利益（損失）として計上されます。また、これらのアップデートは、市場リスクを伴う給付を公正価値で測定することを要求し、繰延募集費用の償却方法を簡素化しています。さらに、これらのアップデートは、長期保険契約について新たな開示を要求しています。これらのアップデートは、2022年12月15日より後に開始する会計年度およびその期中期間から適用されます。また、早期適用が認められています。これらのアップデートは、将来保険給付債務および繰延募集費用については、表示される最も古い会計期間の期首（以下、これらのアップデートの「移行日」）時点で有効な契約に対して修正遡及アプローチが適用され、遡及適用も認められています。市場リスクを伴う給付については、移行日より遡及して適用され、移行日における公正価値と帳簿価額の差額は、利益剰余金を調整します。ただし、契約日から移行日までの期間の割引率の変動による累積的影響額は、移行日にその他の包括利益累計額に計上します。当社および子会社は、修正遡及アプローチを適用し、これらのアップデートの適用日を2023年4月1日とし、その移行日を2021年4月1日としています。これらのアップデートの適用により、将来保険給付債務の測定方法等を変更しています。また、当社および子会社の移行日における財政状態への影響は、連結貸借対照表上、保険契約債務28,937百万円の増加、保険契約債務割引率変動調整（その他の包括利益累計額）24,641百万円の減少です。これらは金利の変動（主に円金利の低下）に伴う適用割引率の変更によるものです。繰延募集費用（その他資産）は移行日直前の残高を引き継いでいます。また、2022年3月31日時点における財政状態および同日に終了した会計年度の経営成績への影響は、連結貸借対照表上、繰延募集費用（その他資産）10,012百万円の増加、保険契約債務50,925百万円の減少、保険契約債務割引率変動調整（その他の包括利益累計額）37,535百万円の増加、利益剰余金5,241百万円の増加となり、連結損益計算書上、生命保険費用4,571百万円の減少です。これらは主に金利の変動（主に米ドル金利の上昇）に伴う適用割引率変更および繰延募集費用の償却期間変更によるものです。さらに、2023年3月31日時点における財政状態および同日に終了した会計年度の経営成績への影響は、連結貸借対照表上、繰延募集費用（その他資産）23,194百万円の増加、保険契約債務233,309百万円の減少、保険契約債務割引率変動調整（その他の包括利益累計額）164,516百万円の増加、利益剰余金22,506百万円の増加となり、連結損益計算書上、生命保険費用25,010百万円の減少です。これらは主に金利の変動（主に米ドル金利の上昇）に伴う適用割引率変更、給付金実績の予測との乖離による純保険料率の更新に伴う保険契約債務の戻入および繰延募集費用の償却期間変更によるものです。

## (7) セグメント情報（米国会計基準）

事業の種類別セグメント情報

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）		当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）		前連結会計年度末 （2023年3月31日）	当第1四半期 連結会計期間末 （2023年6月30日）
	セグメント収益	セグメント利益	セグメント収益	セグメント利益	セグメント資産	セグメント資産
法人営業・ メンテナンスリース	104,125	16,550	109,638	19,861	1,514,070	1,508,103
不動産	96,865	11,943	106,381	9,961	935,027	945,421
事業投資・ コンセッション	121,778	2,254	86,072	5,657	605,471	613,401
環境エネルギー	46,801	3,522	37,116	3,015	773,617	789,632
保険	127,542	11,439	153,781	19,213	2,050,412	2,222,252
銀行・クレジット	20,041	7,236	21,143	8,189	2,698,747	2,712,290
輸送機器	14,564	5,416	12,773	3,628	742,890	847,785
ORIX USA	35,582	6,039	43,364	9,718	1,462,067	1,565,552
ORIX Europe	43,697	9,301	51,581	4,223	417,941	455,632
アジア・豪州	45,001	12,786	51,454	8,042	1,395,096	1,515,388
セグメント計	655,996	86,486	673,303	91,507	12,595,338	13,175,456
四半期連結財務諸表（連 結財務諸表）との調整	1,817	△922	3,671	△2,115	2,694,047	2,408,689
連結合計	657,813	85,564	676,974	89,392	15,289,385	15,584,145

- (注) 1. 当社の業績評価は、税引前四半期純利益に税効果控除前の非支配持分に帰属する四半期純利益および償還可能非支配持分に帰属する四半期純利益を加減しています。なお、セグメント利益には税金費用は含まれていません。
2. 2023年4月1日より、セグメント間の協業にかかる利益配分の算入対象を広げてセグメント利益を算出しています。これに伴い、前第1四半期連結累計期間のセグメント数値を組替再表示しています。
3. 2023年4月1日より、LDTI基準を適用し、2021年4月1日を移行日として修正遡及アプローチを適用しています。これに伴い、前第1四半期連結累計期間および前連結会計年度末の保険セグメントの数値を組替再表示しています。詳細については、「(6) 会計方針の変更（新たに適用された会計基準）」をご参照ください。
4. セグメント間の取引を各セグメント収益に含めて計上し、その消去を四半期連結財務諸表との調整に含めて計上しています。

## (8) 重要な後発事象

該当事項はありません。